

平成15年度第4回岡山市総合政策審議会保健・福祉部会における主要な意見

1 日時 平成15年12月19日(金)13:30～15:00

2 場所 勤労者福祉センター 4階 大会議室

3 出席者 別紙委員名簿参照(8名出席)

4 傍聴者 3人

5 会議の概要

岡山市乳幼児医療費助成制度について、意見をいただいた。

6 主な意見

他の中核市と比べると補助率が極端に低い。補助率の是正について、県に働きかけていくべき。

合併しても10年間は、玉野市・御津町・灘崎町には4/6の補助を保つよう県と交渉すべき。

一部負担を入れた場合、償還給付にならざるを得ないが、それだと市民も医療機関も大変になってくる。

乳幼児医療費助成制度は子どもたちが健康に育つために行政としてしなければならないことであり、合併すると対象年齢が一番高い就学前までの御津町に合わすべき。

就学前まで一気に対象年齢を上げて欲しいという思いがあるが、一気に引き上げるのが財源的に困難であればとりあえず1才引き上げる。そして、目標は就学前までの引き上げとする。